



釣具・アウトドア用品、
ベイト事業、不動産賃貸業

- 本社所在地：北海道札幌市東区
- 事業概要：釣具・アウトドア用品卸売、
ベイト事業、不動産賃貸業
- 常時使用する従業員：179名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：51億円
(2025年11月期)
- 法人番号：4430001000266
- Web：https://www.ibic.biz

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
牧野 良彦

IBIC「総合アウトドアソリューションカンパニーを目指して」

創業104年の当社は、北海道及び東北エリアにおいて卸売事業を基軸に釣り具とアウトドア用品の小売業を展開しております。「釣り」「アウトドア」は、現代社会に生きる人の「マインドフルネス」に大変有効であると言われています。当社は次の100年に向けて、「釣り」「アウトドア」を融合させ、体験や知識・学びといったソフト・コンテンツ分野にも領域を広げた「総合アウトドアソリューションカンパニー」を目指し、そのノウハウを活用しながら地域貢献、更には地域創生にも取り組んでいきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

販路の拡大及び在庫回転率の向上を目的に積極投資することで2031年に売上100億円を達成をさせる。



課題

- ①現状コストの削減（在庫適正化・需要予測高度化）
- ②販路拡大（新規出店・海外・EC・M&A）
- ③新規商材・人気ブランド取扱い
- ④道内地方との連携強化、需要の掘り起こし
- ⑤DX推進と実行スピードを高める意思決定プロセス改革

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ①AI活用による在庫回転率UPと適正在庫運用管理
AI活用による需要予測（=機会損失改善）業務負荷改善
- ②海外受発注システム構築、自社EC販売開設、M&Aによる
販売拡大と取引先への交渉力強化
- ③人気海外ブランドの輸入総代理店・国内販路構築
- ④地域創生事業（道の駅、釣り施設の創生）
- ⑤DX推進とバックオフィスでのスピードある業務効率化

実施体制

- ①AIシステム導入における検討プロジェクト（需発注部門、営業部門、総務部門など部門横断）を組織。
- ②海外や、EC、M&A各々の外部専門プレーンとの連携協力によるプロジェクト体制で実行。
- ③独自ルートによる市場調査の上でブランドへのプロポーザルを行い、仕入れ・取引交渉を行う社長直轄プロジェクト。
- ④釣り・アウトドアによる地域創生を行う自治体首長との関係性構築し、社長直轄のプロジェクトを設置。
- ⑤日常的にAIを習得し、社員全員が業務効率を高める。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです